

成育環境創造のためのステップ

1



- ・ 子どもの運動能力調査
- ・ 子どもの生活環境調査



- ・ 体のケア(運動遊び奨励等)
- ・ 肥満対策
- ・ 心のケア(相談会の実施等)



- ・ プレイリーダーの養成・派遣
- ・ 子どもの居場所作り
- ・ 母親のコミュニティ作り

子どもの運動量と基本的動作の出現に関する調査

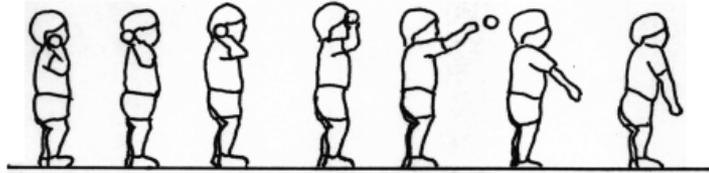
2

		1週間の 平均値	平日の 平均値	休日の 平均値	園内の 平均値	園外の 平均値
4歳児	男児	12,130	11,983	12,314	8,678	3,305
	女児	11,184	10,445	12,207	7,285	3,159
5歳児	男児	13,540	14,195	12,469	9,593	4,602
	女児	11,486	12,011	10,725	9,177	2,998
6歳児	男児	14,998	15,104	14,535	10,545	4,560
	女児	11,135	11,536	10,495	8,816	2,720

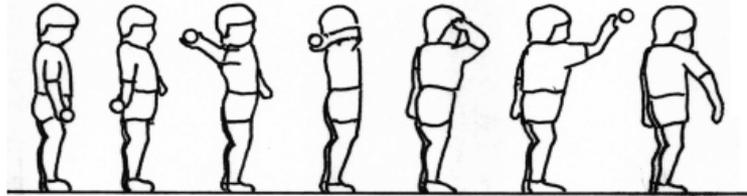
子どもの運動量と基本的動作の出現に関する調査

3

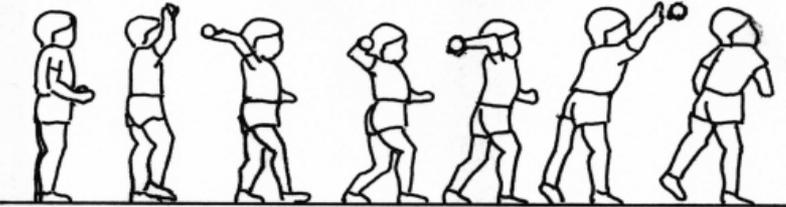
Pattern 1



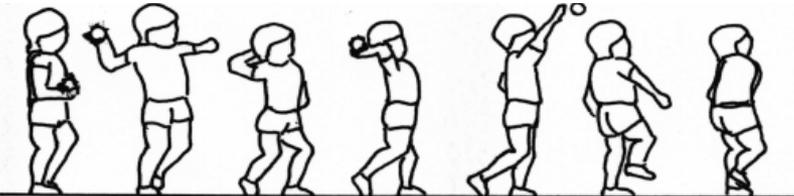
Pattern 2



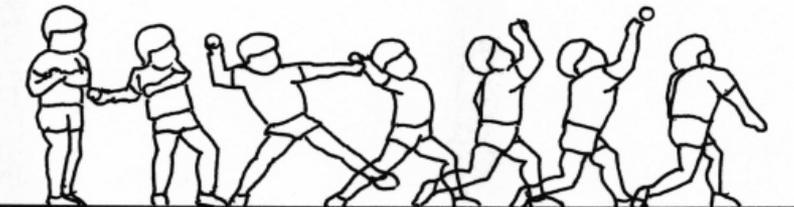
Pattern 3



Pattern 4

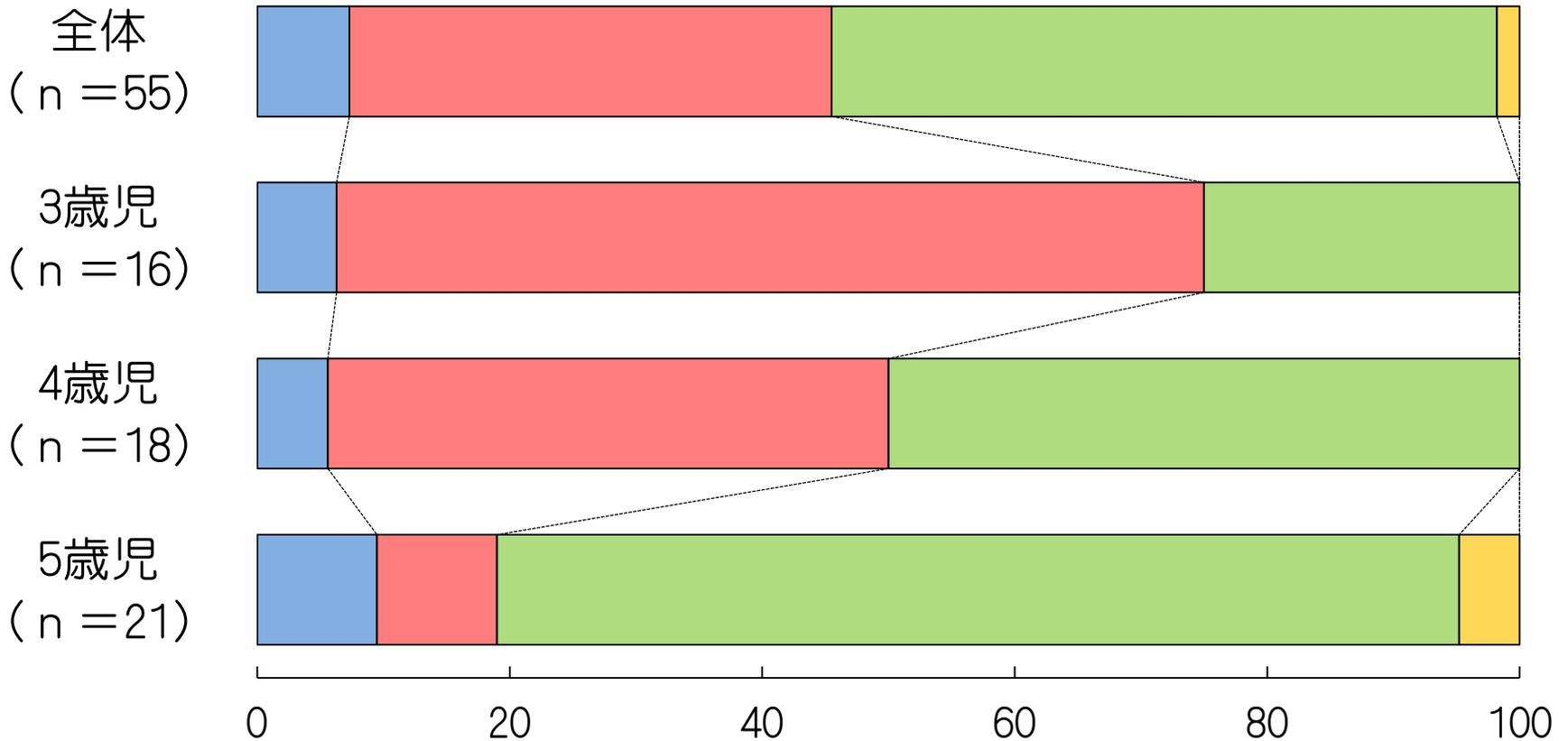
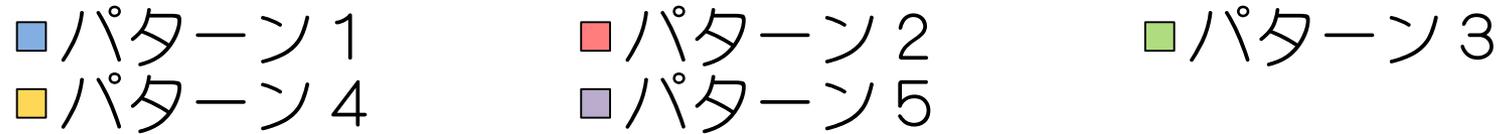


Pattern 5



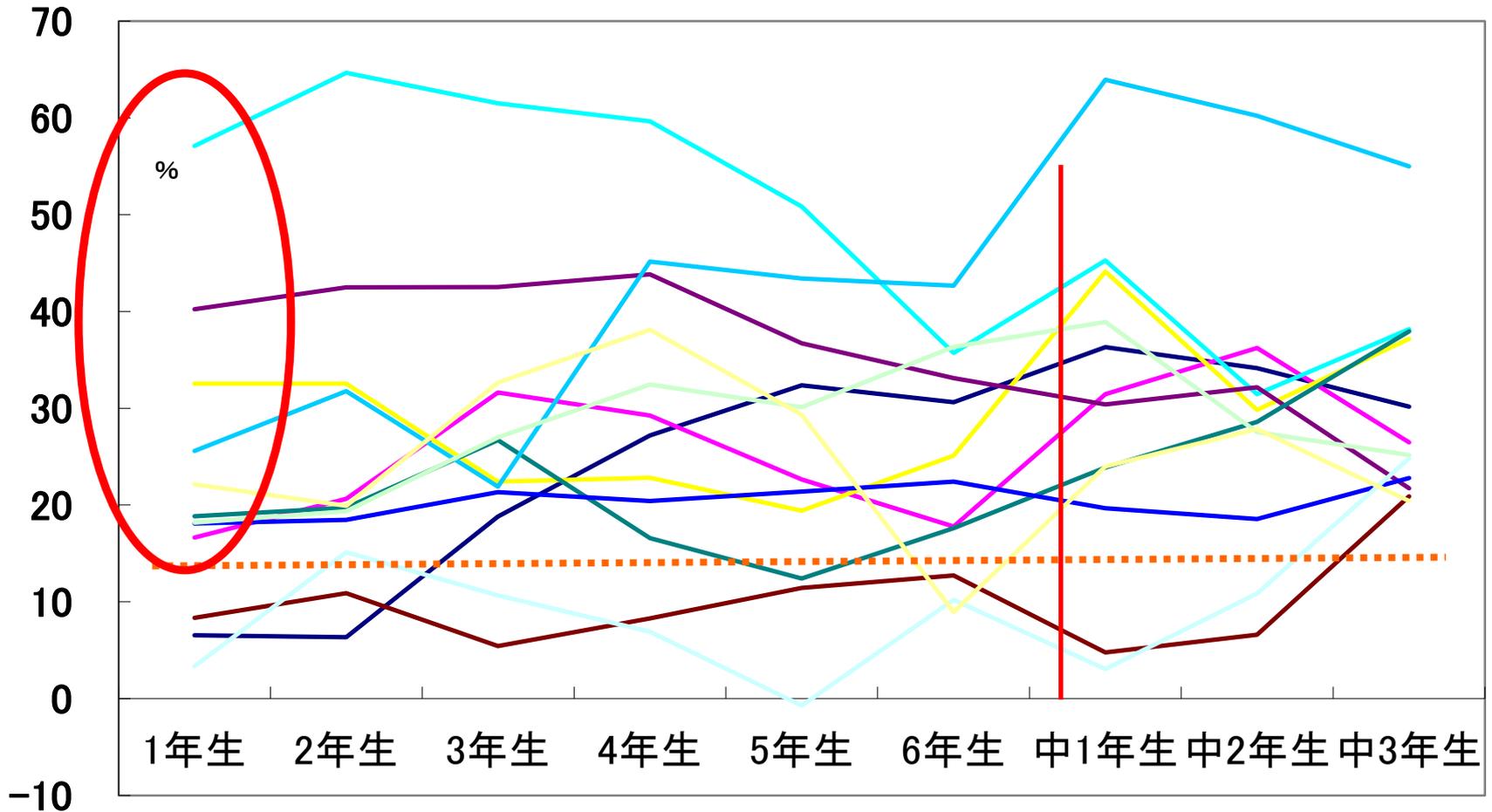
子どもの運動量と基本的動作の出現に関する調査

4



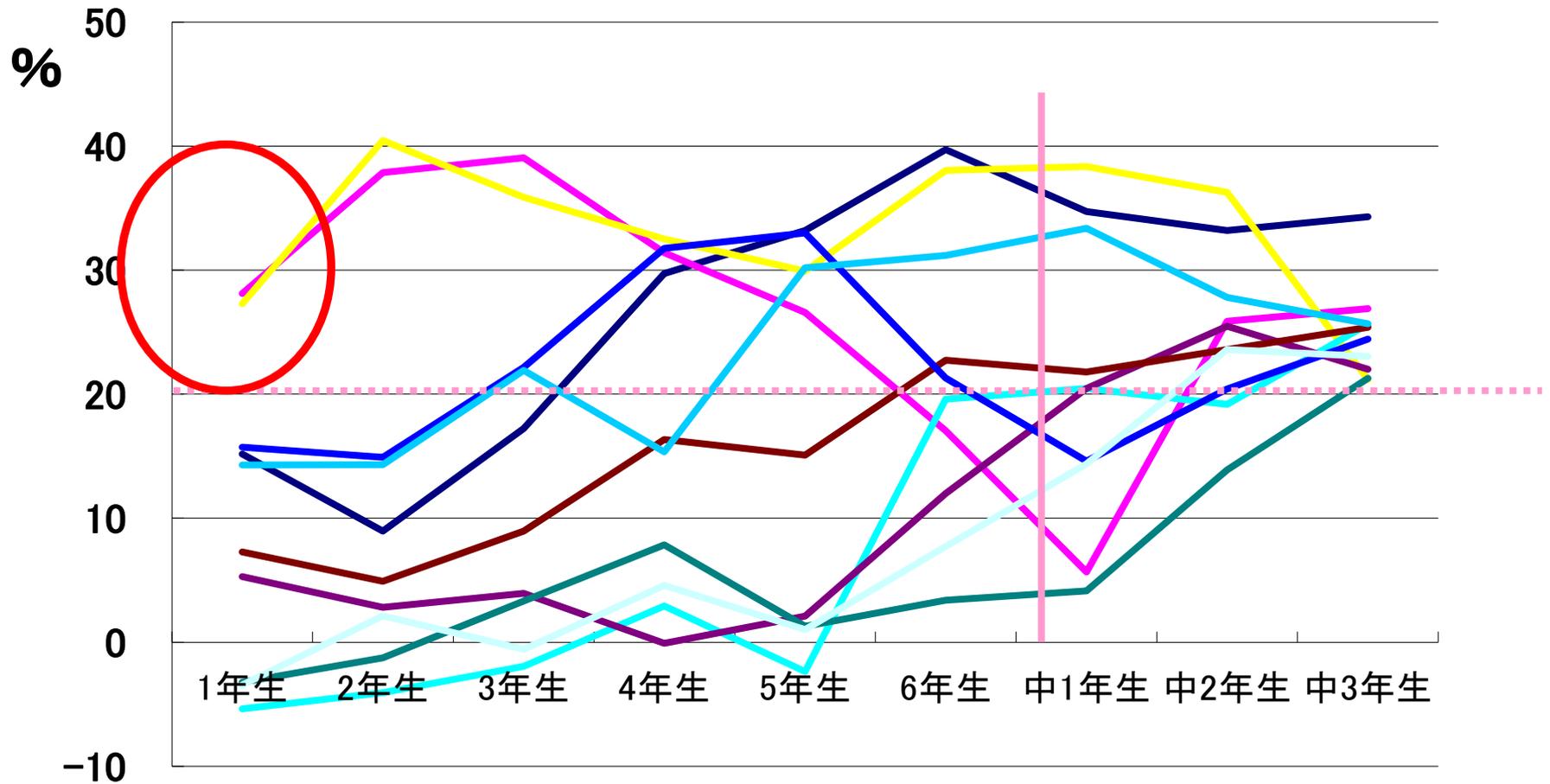
中学3年生 男子肥満度推移

5



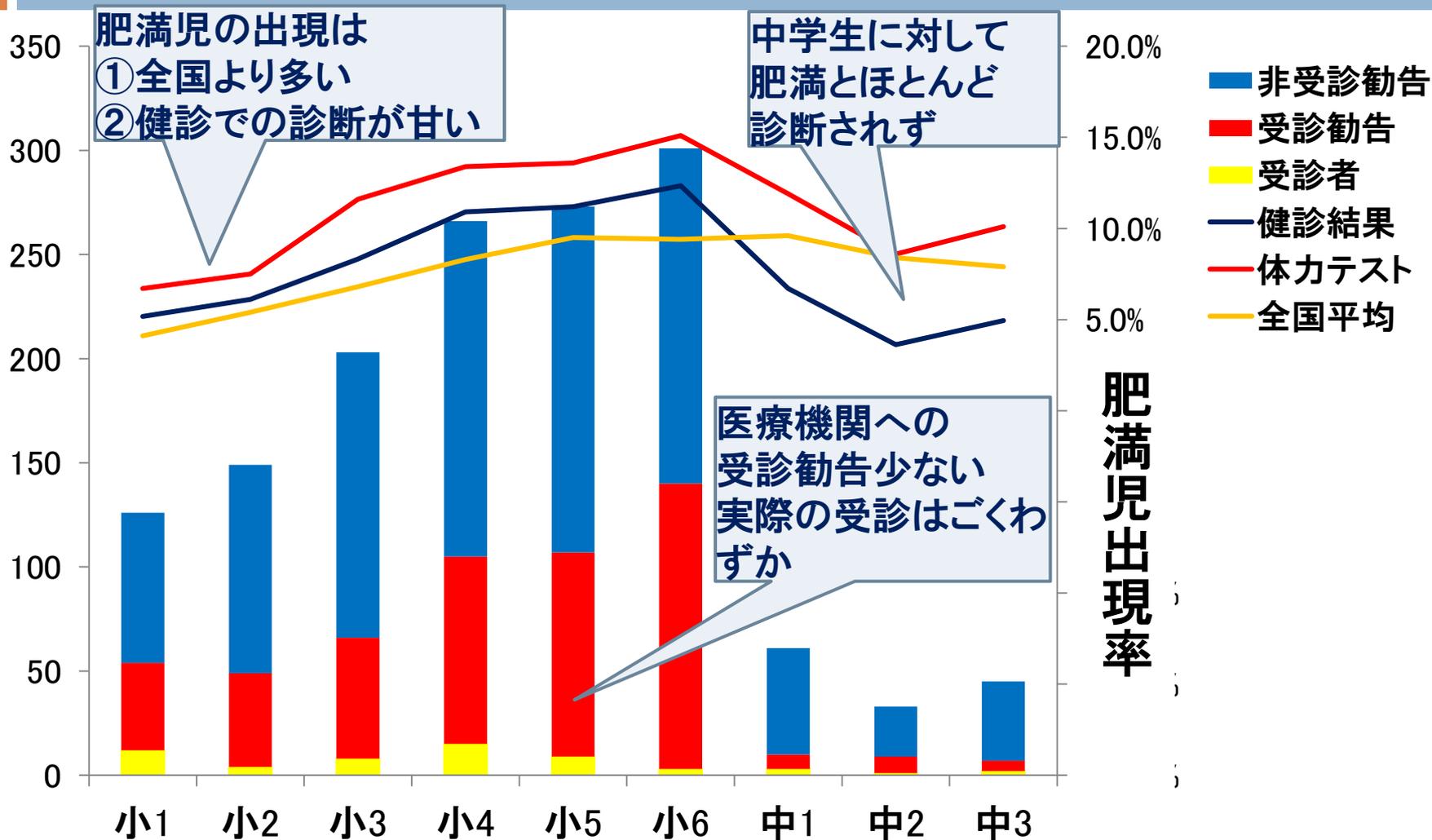
中学3年生 女子肥満度推移

6



肥満に対する学校等教育現場での取り組み 調査及び肥満児(やせ児)の実態調査

7



肥満に対する学校等教育現場での取り組み 調査及び肥満児(やせ児)の実態調査

8

講演会・

①『子どもの肥満と生活習慣病について』

杉原茂孝教授(東京女子医科大学東医療センター小児科)

②『健やかな体を作るために必要な運動遊び』

中村和彦教授(山梨大学大学院教育学研究科)

□ 参加者

(教育関係者、市民など155名)



子どもの成育環境に直接的かつ 積極的に関われる専門員を養成する

子どもの
遊び、
運動に精通

体作りの
ための
食育知識

心の問題の
ある子ども
を早期発見

教育機関、
遊び場等
で実践活躍

地域の成育
環境を見守
るリーダー

家庭

プレイリーダー

学校
幼稚園
保育所

栄養士

運動体育
専門家

臨床心理士

小児科

地域



Child Physical Health Provider (子どもの健康運動指導員)の育成と効果検証

10

第1回(参加者:20名)

- ①Child Physical Health Providerについて
- ②現在の福島の子どもの状況について

第2回(37名)

- ①子どもの発達について
- ②子どもの運動と遊びの重要性について

第3回(35名)

- ①子どもの健康について
- ②子どもの心



参加者の感想:福島の子どもの心と体の現状が理解できた。
これから福島の子どもたちに何をすべきか理解した。
プレイリーダーの重要性を認識し、より地域に根ざした
Child Physical Health Providerが必要と理解した。

福島の子どもたちにとっての復興とは？

11

“**子ども**の**復興**”というゴールのデザイン

- ①子どもの体力・運動能力が高まる
- ②肥満の発生率が抑えられる
- ③親の子育て力が高まる

子どもたちの**健やかな心と体を育む**
成育環境(社会)を作る！

『福島の子どもたちを日本一元気に！』

12

福島から始まる

成育都市の創造

福島の子どもたちが日本一元気になる
日本の子育てのモデルになる
都市の創造